

健康について

0歳児、1歳児、2歳児について

1、睡眠中の状態を保育士の目視により5分間おきに観察チェック記録をし、呼吸・室温・衣服・寝具の状態に配慮するとともに常に安全チェックを行い、SIDS（乳幼児突然死症候群）への予防に努めています。

0歳児クラスでは監視モニター（ベビーセンサー）を導入しております。

睡眠中のお子様の呼吸を機械装置がチェックして、睡眠時をより安全に過ごせるように配慮しています。

2、玩具やベッド、身の回りのものは毎日ピューラックス消毒をし、常に清潔な状態にしてあります。玩具用の殺菌庫により除菌を行っています。

(8) ご家庭でテレビの視聴については充分配慮しなるべく時間を決めて見せて下さい。就寝時間についてはできる範囲で早く寝かせ朝の目覚めが気持ちよくできるように心がけて朝食は余裕をもって食べられるようお願いいたします。

(9) 伝染病が流行したら事務室の掲示板でお知らせ致します。

● 体調不良の場合には登園を控えてください。

| | |
|-------|---|
| 熱 | 24時間以内に37.5度以上の発熱がある |
| 咳 | 寝られない、目覚めてしまう咳 喘息症状があり戸外遊びができない |
| 下痢・嘔吐 | 24時間以内に嘔吐し、食事量や食事内容が普段通りではない いつもより軟らかい便、下痢や水様便が24時間以内に出ている |

※子ども家庭庁で記されている目安です。

※体調不良の際には病院を受診し、医師の指示を基本としてください。

● お子様の体調が悪いときにはお迎えをお願いすることがあります。

保育園では「お子様ひとりひとり」と「集団として」の2方面からの安全を守る必要があります。そのため、お子様の状態が集団生活を送るのに難しい状態（例：ぐったりしている、食事が摂れないなど）や感染症の恐れがある場合にはお迎えをお願いしています。

急な調整は難しいと思いますので、緊急時にはどのように対応されるかご家庭で事前にご相談をお願いします。

● 体調不良の場合には、病院受診をしてください。

風邪に似た症状でも、インフルエンザやノロウイルスなど感染力の強い感染症の可能性があります。そういった感染症が広がり集団感染になると保育が困難になる可能性があります。感染症拡大予防のため、必ず病院受診をしていただくようお願いします。